

心理実習 1 年生新年度ガイダンス資料

< 目 次 >

I. フィールド体験実習について-----	2
II. 心理実習を履修するためには-----	4
(資料)	
様式1：フィールド体験実習申請書 -----	5
様式2：フィールド体験実習報告書 -----	6

< 実習指導室の利用案内 >

本学には、公認心理師等の実習に関する相談・指導を行う実習指導室があります。実習指導室には、実習に関わる書籍・資料・施設情報などが集められており、実習に関する相談・指導を実習指導講師が行っています。また、ボランティア活動の相談や、近隣ボランティアの情報をみなさんに提供しています。ボランティア・実習などに関する疑問や質問がありましたら、遠慮なく実習指導室まで来てください。

- * 福祉用具を貸し出しています。
- * ボランティアに関する情報や告知は、実習指導室前の掲示板等に貼りだしています。
- * ボランティア情報は掲示の他に、実習指導室内にも展示しています。希望するボランティアがない場合は、実習指導室に相談してください

★ 開室時間：月～金 10：00～17：00

(会議などで閉室することもあります。また夏季・冬季休業中も閉室することがあります。
実習指導室前のガラス面を確認してください。)

★ 場 所：現代福祉学部棟 1 F 事務課隣 自動ドアから入室してください。

1. フィールド体験実習について

(1) 臨床心理学科の実習とフィールド体験実習

臨床心理学科には、公認心理師の受験資格に必要な科目として、心理実習があります。心理実習は 3 年次に、医療領域における心理フィールド見学実習を必須として、心理フィールド実践実習と合計して 80 時間以上行います。心理フィールド実践実習の実習先は、「小学校」、「中学校」、「児童養護施設」、「保育園」などです。

(2) フィールド体験実習

3 年次以降に公認心理師の受験資格に必要な心理実習を希望する人は、1 年次の冬休み終了までに計 3 日間以上の「フィールド体験実習」を終了することが履修要件となります。

目的	心理実習への下準備として、また地域や福祉現場でのボランティア活動を通して学習課題や学習動機を高め、総合教育科目・専門教育科目をより実践的な視点から考察することを目的としています。
内容	3 日間以上、高齢者・障害者・児童などの領域で、直接、人と接するボランティア活動を行う。
対象	3 年次以降に心理実習を希望する人
年次と期限	1 年次の冬休み終了まで
必要日数	計 3 日間以上

★「フィールド体験実習申請書」の事前提出

フィールド体験実習を行う際には、必ず「フィールド体験実習申請書」(様式 1) を事前に提出して下さい。

申請書の配布・提出先	実習指導室
申請書の提出期間	<u>2025 年 4 月 1 日 (火) ~ 12 月 24 日 (水) 17 時 (厳守)</u>
休業期間の提出について	休業期間は、申請書を郵送または FAX で提出してください。 〒194-0298 町田市相原町 4342 法政大学現代福祉学部実習指導室 FAX: 042-783-2801

★「フィールド体験実習報告書」の作成と提出

「フィールド体験実習報告書」を提出してください。

報告書の配布・提出先	実習指導室
報告書の提出期間	<u>2026 年 1 月 8 日 (木) ~ 1 月 14 日 (水) 17 時 (厳守)</u> 表紙 (様式 2) をつけて提出
留意事項	活動内容や感想を <u>1000 字以上でまとめて</u> 、A4 サイズ用紙に印刷したものに表紙をつけて提出して下さい。

★ 活動先を探す方法

ソーシャル・イノベーションセンター（SIC）（総合棟 2 階）や実習指導室で、ボランティアに関する情報を探することができます。お住いの地域の社会福祉協議会ボランティアセンターで相談する方法もあります。

①フィールド体験実習先を探す

希望する体験実習先は自分で探します。体験実習先が見つからない場合は掲示板を見たり、ソーシャル・イノベーションセンターや実習指導室に相談に来てください。

②体験実習先に連絡する

希望する体験実習先が見つかったら、先方に電話して了承を得てください。

③フィールド体験実習申請書を提出する

申請書に必要事項を記入し活動前に必ず実習指導室に提出してください。

④フィールド体験実習の実施

遅刻・無断欠席などは体験実習先の信頼を失いますので責任をもって行動してください。

⑤フィールド体験実習報告書の提出

「フィールド体験実習」は 1 年次冬休み終了までに終え、冬休み明けに報告書を提出してください。

ソーシャル・イノベーションセンター（SIC）は、地域と大学、学生をつなぐ架け橋です。多摩 4 学部の学生が築いてきた信頼関係の上に成り立っています。

下記の QR コードから、ソーシャル・イノベーションセンターのニュースレターの登録ができます。



★ 活動上の注意事項

活動先の方々は、みなさんが参加することを予定して、計画や準備をしています。遅刻・欠席は厳禁です。また、原則、日程変更は禁止ですが、やむを得ない事情で遅刻や欠席をする場合は、速やかに活動先に連絡しましょう。相手がある活動ですので責任を持って参加してください。

II. 心理実習を履修するためには

1. 心理実習の履修要件

3 年次に心理実習の履修を希望する者は、原則として、以下の科目について、2 年生終了までに単位を修得しておく必要があります。計画的に履修してください。

- ①「基礎演習Ⅰ・Ⅱ」 「フィールドスタディ入門」 「心理学」 「心理学概論」
「心理学実験」 「心理学応用実験」 「臨床心理学概論」 「心理療法」
「心理的アセスメント」 の 9 科目は必須
- ②次の 10 科目中、3 科目以上履修していること。
「グループアプローチ」 「コミュニティ心理学」 「心理学的支援法」
「精神疾患とその治療」 「教育・学校心理学」 「教育心理学特講」
「障害者・障害児心理学」 「発達心理学」 「福祉心理学」 「公認心理師の職責」

※上記の科目が他の必修科目などと重複していて履修できない場合には、履修申請期間中になるべくはやめに事務課にご相談ください。

2. 履修にあたっての注意点

公認心理師指定科目（履修の手引き Ⅲ. 資格取得参照）は計画的に履修するようにしてください。